

キャンプ実施概要

- 【名称】 平成25年度 日本赤十字社 東日本大震災復興支援事業
 日赤キッズクロスプロジェクト 『サマーキャンプ2013 in クロスヴィレッジ』
- 【期間】 平成25年7月22日（月）～8月18日（日）
- 【回数】 合計9回（3泊4日を1回）
 ①7/22～7/25 ②7/25～7/28 ③7/28～7/31 ④7/31～8/3 ⑤8/3～8/6
 ⑥8/6～8/9 ⑦8/9～8/12 ⑧8/12～8/15 ⑨8/15～8/18
- 【主催】 日本赤十字社
- 【後援】 文部科学省、岩手・宮城・福島県各県教育委員会、仙台市教育委員会、北海道、留寿都村
- 【対象】 東日本大震災によって被災した岩手県、宮城県、福島県の市町村に在住の小学5・6年生、
 中学1～3年生 各回240名×9回の2160名を予定
- 【運営スタッフ】
 青少年赤十字加盟校の教師、青年赤十字奉仕団、協賛企業・団体職員、北海道臨床心理士会、
 日本赤十字社 職員・看護師・臨床心理士、日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字秋田看護大学、
 近畿日本ツーリスト(株)＝委託旅行会社 など
 約700名を予定
- 【開催場所】
 北海道留寿都村（ルスツリゾート） 〒048-1711 北海道虻田郡留寿都村泉川13

事前研修スケジュール

時間	項目	内容
13:00～13:15 (15分)	挨拶	スタッフ紹介・日赤の復興支援事業の説明
13:15～13:35 (20分)	自己紹介 アイスブレイク①	自己紹介、アイスブレイクを考える①
13:35～13:45 (10分)	事業概要説明	
13:45～14:00 (15分)	DVD上映	去年実施のキャンプ映像を上映
14:00～15:00 (60分)	運営スタッフ基本事項説明	
15:00～15:15 (15分)	休憩	—
15:15～16:15 (60分)	キャンプ行程説明	
16:15～16:30 (15分)	全体質疑応答	—
16:30～17:00 (30分)	アイスブレイク② 開催期間別顔合わせ	アイスブレイクを考える②

※ グループサポートスタッフ、指導スタッフとも同じ

プログラムの一部を紹介

「サポートプログラム～高齢者や障害者の生活支援のために～」

災害時において特に支援を必要とする高齢者や障害者などの「災害時要援護者」の生活支援に役立つ知識や技術を体験を通して学びます。具体的には「毛布を使ってのガウンづくり」や「車いすサポート」「高齢者疑似体験」などを通して、日常生活でも役立つ実績的なスキルの習得と、主体的に支援する心を養います。



「将来を見据えて視野を広げる」プログラム

「視覚障害理解」「国際理解」「環境問題」「食育」の4つをテーマに、レクリエーションやグループワークを通じて、参加者が将来の夢や職業を考えるきっかけづくりを提供します。

プログラム例) 視覚障害者の接し方、世界の子どもの遊び体験、ごみ分別ゲーム、食育福笑い など

参加者が自由に選べる選択プログラム（一部抜粋）

①溪流えさ釣り (雨天時はレザークラフト)



インストラクターの指導のもと、イワナ、ヤマメ、ニジマス等の基本的な、えさ釣りの方法を学びます。

②乗馬教室 (雨天時はキャンドルクラフト)



インストラクターの指導のもと、特設会場にて馬の扱いについて学んだり、馬の尻毛を使ったストラップ作成、乗馬を楽しみます。

③マウンテンバイク (雨天時はレザークラフト)



26インチのマウンテンバイクで北海道の草原を駆け巡ります。

④ラフティング (小雨決行)



インストラクターの指導のもと「尻別川」でのラフティングを体験します。

※ 青少年赤十字

「苦しんでいる人を助けたい」という赤十字の「人道」の精神の下、「健康安全」「奉仕」「国際理解」の3つの実践目標を掲げて、学校組織の中で展開されているのが青少年赤十字活動です。具体的な活動例としては、赤十字のネットワークを活かして、救急法（ファーストエイド）の学習、地域の清掃活動、海外赤十字社の青少年赤十字メンバーとの交流などが行われています。

幼稚園・保育所から高等学校まで、全国で約13,000校が青少年赤十字に加盟していますが、生徒会やクラブ活動、学級単位、全校での活動などその形態は様々です。活動は強制されるものではなく、生徒の「気づき、考え、実行する」という態度目標により実施されています。今回のサマーキャンプでも、そのいくつかの特徴が反映されており、協力いただく指導スタッフも青少年赤十字加盟校に勤務している先生方です。

取材申し込み（FAX：03-3437-7091）**宛先：日本赤十字社東日本大震災復興支援推進本部**※各研修日前の金曜日12：00までにご返信下さい。

ご取材を希望する日程にチェックを入れてください。

☐ ◆指導スタッフ事前研修 東京会場① 6月29日（土）☐ ◆GS事前研修 東京会場① 6月15日（土）☐ ◆GS事前研修 秋田会場⑤ 6月30日（日）☐ ◆GS事前研修 東京会場② 6月16日（日）☐ ◆GS事前研修 札幌会場⑥ 7月 6日（土）☐ ◆GS事前研修 東京会場③ 6月23日（日）☐ ◆GS事前研修 北見会場⑥ 7月 7日（日）☐ ◆GS事前研修 東京会場④ 6月30日（日）

※各回とも13:00～17:00

※グループサポートスタッフ（GS）

・媒体名 :

・御社名、部署名 :

・代表者名・人数 :（合計名）

・電話番号 :

・メールアドレス :

・当日連絡先（携帯電話）:

・ご取材のカメラ : スチール（ ）台 / ムービー（ ）台 / なし

・掲載、O.A.予定 :

・オフィシャル素材希望: 有 ・ 無

■本リリースおよび取材に関する問い合わせ先

「サマーキャンプ2013 in クロスヴィレッジ」広報担当

日本赤十字社 東日本大震災復興支援推進本部 杉山、菊池

TEL：03-6860-7608 FAX：03-3437-7091 Mail：fukko@jrc.or.jp

当日の連絡先：080-5983-2118